

自民党*岐阜市議
 和田直也の下半期
 きちんと
 市政&議会報告会

.....
 昨年度決算を
 家計簿に例えて解説、
 これからの政策提案も
 プレゼンします。
 右記会場で
 お待ちしています！

2月15日 (土曜 * SAT) 10:00-11:00
 島公民館 (島小学校内)

20日 (木曜 * THU) 10:00-11:00
 徹明公民館 (旧徹明小学校内)

21日 (金曜 * FRI) 10:00-11:00
 本郷公民館 (明郷小学校内)

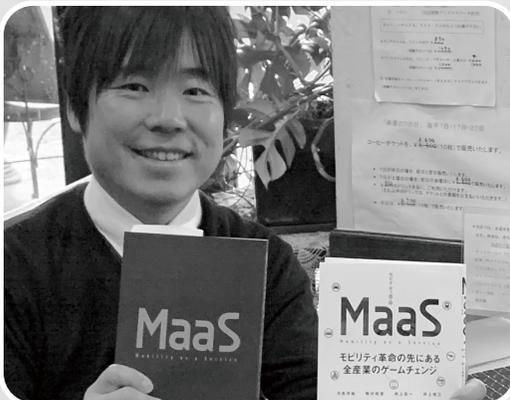
22日 (土曜 * SAT) 10:00-11:00
 本荘公民館 (本荘小学校内)

23日 (日曜 * SUN) 10:00-11:00
 木之本公民館 (徹明さくら小内)

23日 (日曜 * SUN) 15:00-16:00
 メディアコスモス



どなたでも気軽にお出かけください♪ ささやかながら温かいお茶をご用意してお待ちしています



都市研究最前線！ MaaS

MaaS = Mobility as a Service (ネットを活用し全ての交通手段を1つのサービスとして繋ぐ新たな移動の概念) について国を挙げて研究が進められていますが、岐阜市内の企業でも新たなビジネスモデルづくりに着手されています。地方都市に広がる駐車場問題や公共交通の新たな可能性に一石を投じる分野として注目しています。高齢者免許返納時のモビリティ購入補助制度も研究します。



旧徹明小に中学校開設へ
 旧徹明小の中期活用(概ね10~15年)は不登校特例校、長期活用は小中一貫校と方針を示しています



Neo work - GIFU オープン
 リモートオフィス・シェアオフィス・コワーキングスペース一体型、3年間実証事業として開始されました



都市インフラの底を支える
 国土技術政策総合研究所を訪問、所長は岐阜県出身。都市インフラ安全向上に日夜尽力しています

令 和3年春、旧徹明小の中期活用策として新設予定の不登校特例校の名称が「草潤(そうじゅん)中学校」と発表されました。名の由来は「荀子」勸学篇「玉山に在れば而ち木潤ひ、淵珠を生ずれば而ち岸枯れず(内に素晴らしいものがあれば、必ず外にあらわれるの意。そのような素晴らしいものを積み重ねていくこと)学、が必要であるとの含意」より命名されました。命名者は杉山寛行岐阜短大校長です。既に京都市の不登校特例校を行政視察しましたが、以後、市議会を通じて草潤中学校開設に向けた議論に地元の方々の意見も代弁し参加していきたくと思います。なお、旧徹明小の長期活用策には小中一貫校(義務教育学校)が構想されています。

和 草のような柔軟な発想が集まり、新たなビジネス価値を生み出すことを期待されるリモートオフィス、シェアオフィス、コワーキングスペースの3本柱「Neo-work-GIFU」が岐阜駅東地区再開発ビル「岐阜イーストライング24」の2階に開設されました。ワークライフバランスを考えた新しい働き方の提案として、3年間の実証実験的な取り組みです。JR岐阜駅と名鉄岐阜駅共に目の前との好立地とあり、新たなビジネスと創造的なコワーキングの可能性に注目しています。「情報社会は掛け算の時代である」とは故梶原拓前岐阜県知事が力説していた言葉です。まさに働く空間とオフィスの形態もこの時代に適応した姿へと変貌しつつあります。

一 年目に入る市議4期目、今年には「未来を見据えた政策立案」により一層力を入れていきます。長年提唱し、自民会派でも議会提案のあった「公共施設マネジメント対策特別委員会」が今春にも新設される予定です。老朽化著しく課題となっています上下水道管の敷設替え、公共施設統廃合と住民合意形成のあり方などはここで議論される予定です。また、都市問題となつていきます空き家、空き店舗、青空駐車場の点在などについても同時に設置される予定の「人口減少対策特別委員会」で協議される予定です。人口減少時代の都市創造を市議4期目の重点政策に掲げている者として、未来の声に応えられる事前の一策をぜひ提起していきたいと思ひます。

◆旧徹明小に草潤中学校新設へ

◆岐阜駅前にリモートオフィス

◆公共施設マネジメント対策